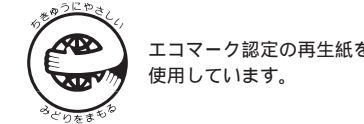
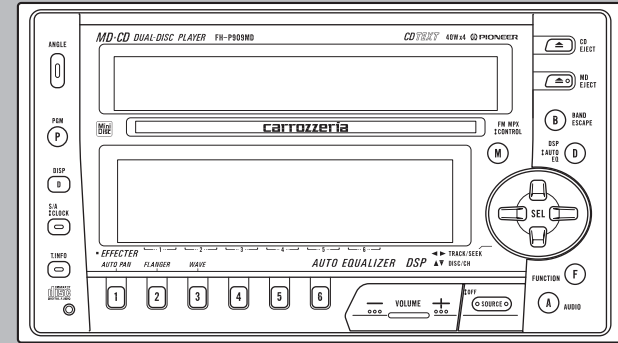


FH-P909MD

取付説明書



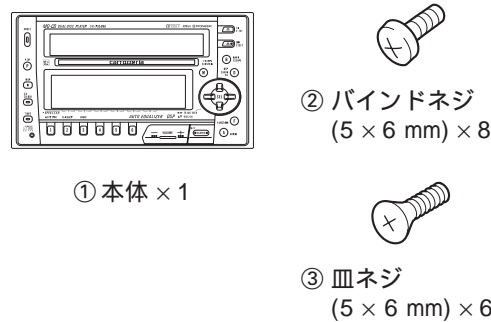
パイオニア株式会社
〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号
© パイオニア株式会社 1998
< 98D00F0P01 > < CRA2512-A >

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ
接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

接続・取り付け部品を確認する

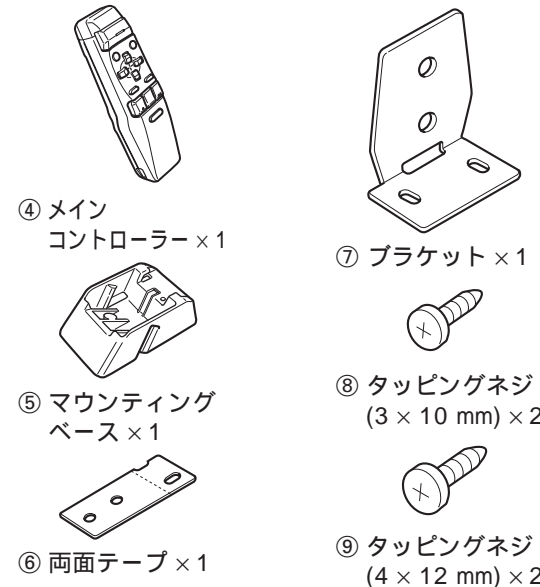
本体関係



コード関係



メインコントローラー関係



システムの組み合わせについて

システム一覧表

次のようなシステム構成にすることができます。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

○ 印：
組み合わせて使用することができます。

組み合わせ例	構成
組み合わせ例 1	本機 (FH-P909MD) + AVシステムTV (1'AVX-P707WJ など)
組み合わせ例 2	6/12 連装マルチCDプレーヤー (CDX-P630S) など
組み合わせ例 3	50 連装マルチCDプレーヤー (CDX-P5000) など
組み合わせ例 4	ボイスコントロールディスプレイ (CDX-P5000) など
組み合わせ例 5	マルチMDプレーヤー (MD-P100III)
組み合わせ例 6	RCA/IP-BUS インターコネクター (CD-VC90)
組み合わせ例 7	内蔵アンプ + フロントスピーカー (CD-RB20) など
組み合わせ例 8	内蔵アンプ + リアスピーカー (GM-X9200) など
	外部アンプ (GM-X9200) など + フロントスピーカー
	外部アンプ (GM-X9200) など + リアスピーカー
	外部アンプ (GM-X9200) など + サブウーファー

△ 印：
組み合わせて使用すると、外部機器 (ビデオや DAT など) の音声を聞くことができます。

□ 印：
本機には、IP-BUS 拡張アダプター (「CD-P33」など) を利用して、複数のマルチCDプレーヤーを接続することができます。この場合、複数接続に対応したマルチCDプレーヤー (「CDX-P620S」など) が必要です。

▲ 印：
カーステレオの取付位置 (コンソール) に D サイズで 3 台分の取付スペースのある車種が対象です。

接続の前に知ってほしいこと

接続上のご注意

赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

本機のアンプには BPTL という回路を使用しています。スピーカーのリード線を直接アースしたり、複数のスピーカーの (-) リード線を、共通にして接続しないでください。

本機と組み合わせるスピーカーには、最大入力 40 W 以上のハイパワー用で、インピーダンスが 4 から 8 のものを使用してください。規格以外のスピーカーのご使用は、スピーカーの破損の原因となります。

ガラスアンテナ車は、アンテナブースターの電源を、必ず本機の青/白リード線 (オートアンテナ) に接続してください。接続を忘れるとラジオが受信できません。

アンテナブースターの電源の位置は、車種によって異なります。(ラジオが ON にならないと、ブースターが ON にならない車もあります。) 詳しくは、取り付け技術のある販売店にご相談ください。

接続のポイント

IP-BUS の接続について

IP-BUS 端子と IP-BUS ケーブルは、同じ色同士を接続してください。(コネクターの接続部分が色分けされています。)

ノイズ防止のために

アンテナコードは、IP-BUS ケーブル、スピーカーコードおよび電源リード線からできるだけ離して配置してください。

本体の RCA コードに何も接続しない場合は、付属のキャップを外さないでください。

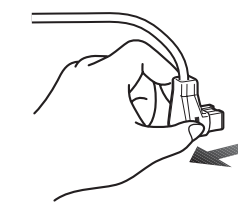
電源配線キットを別売しています

システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

コネクターの着脱のしかた

コネクタは、「カチッ」と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

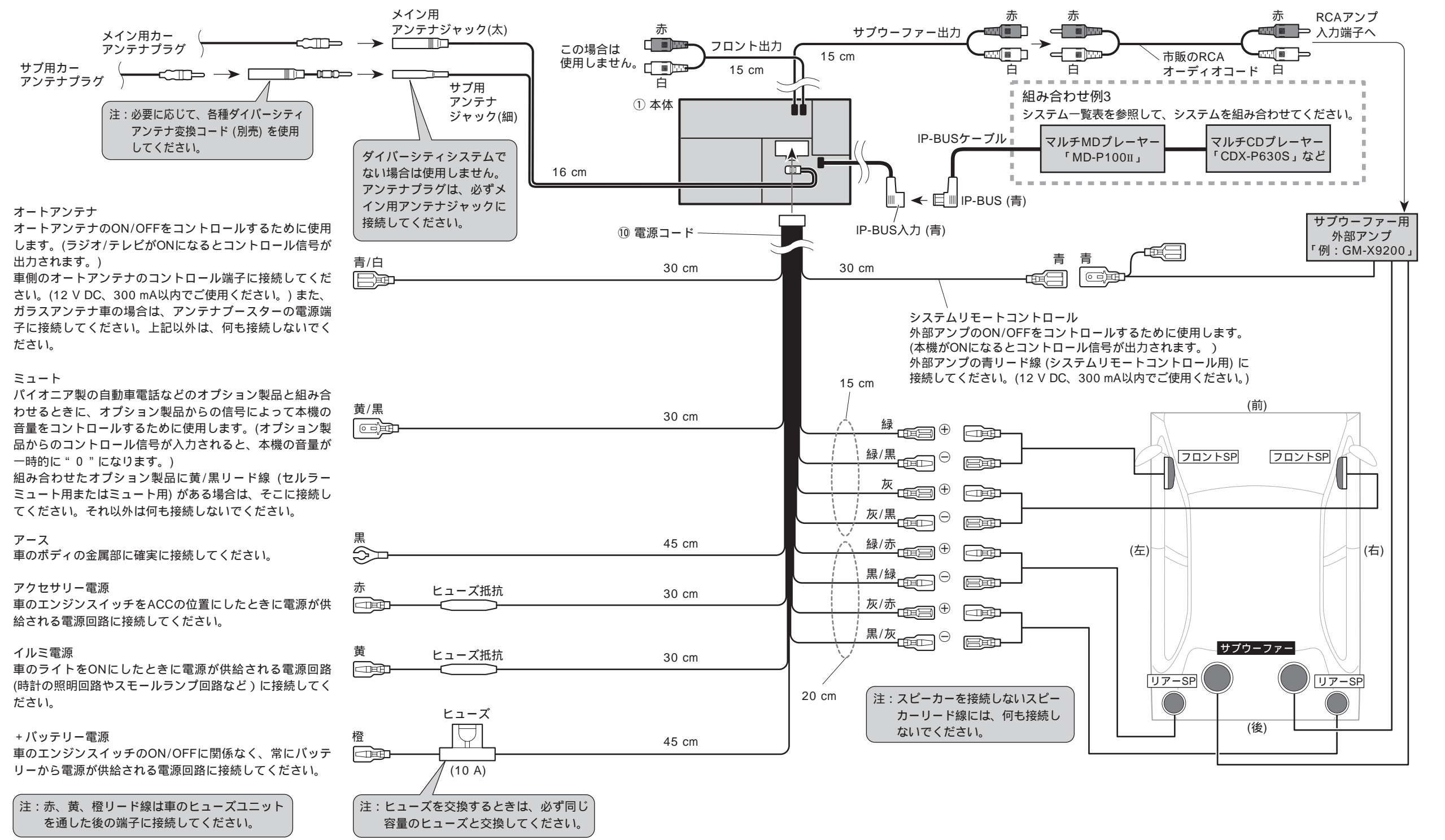
コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



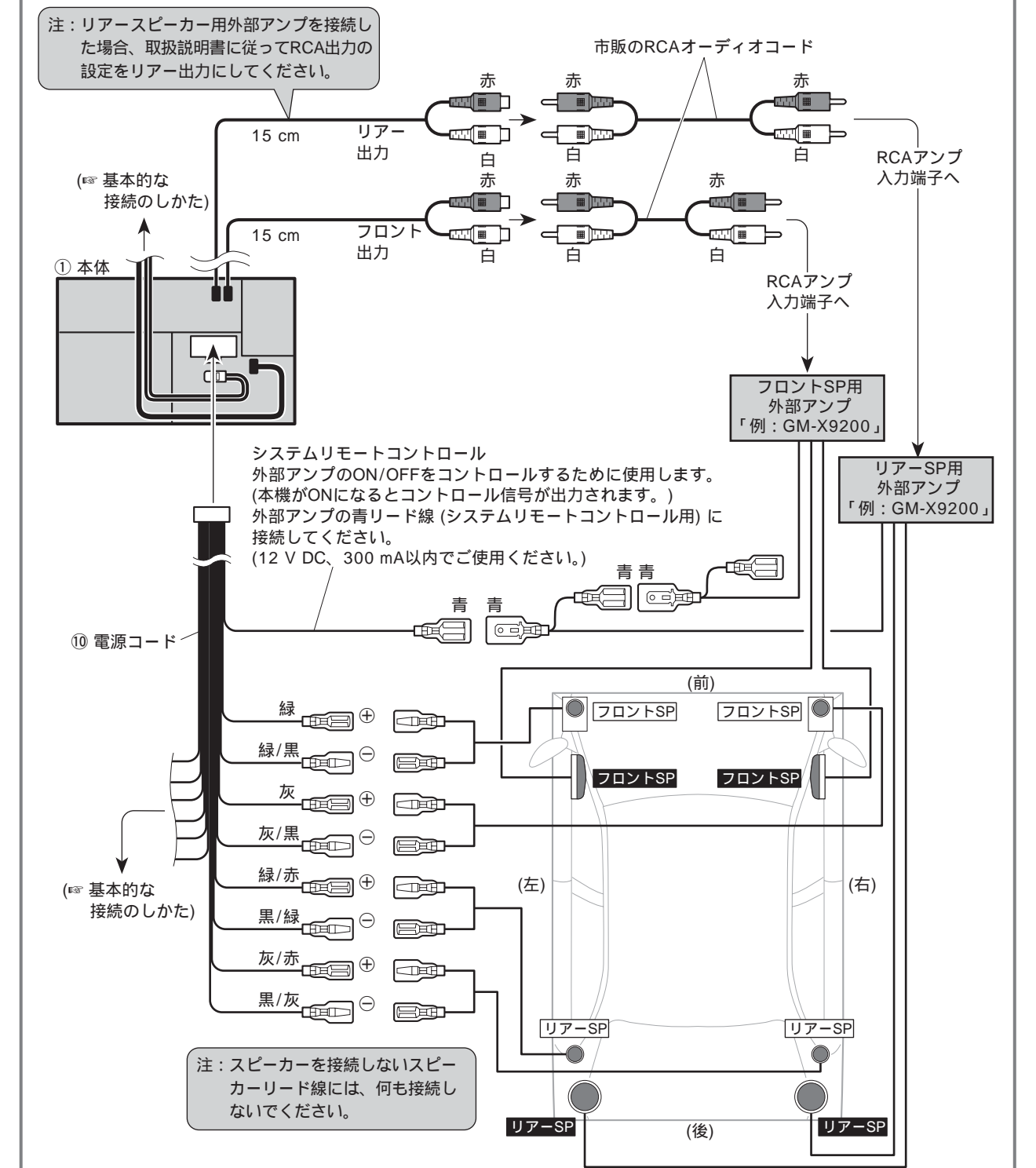
接続する

-- 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください --

基本的な接続のしかた



サブウーファー用以外の外部アンプを接続する場合



取り付けの前に知ってほしいこと

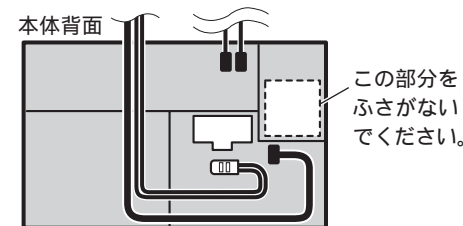
本体の取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。
正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

アンプの放熱を妨げないために

コード類は、下図の部分をふさがないように配置してください。



ノイズ防止のために

アンテナコードは、IP-BUSケーブル、スピーカーコードおよび電源リード線からできるだけ離して配置してください。

取付キットを別売しています

車種や年式によっては、別売のバイオニア取付キットを使用しないと、取り付けられないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意しておりますので、販売店にご相談ください。

日産車に取り付ける場合、車種や年式によって別売の日産車用化粧パネル「ADT-N979」が必要になることがありますので、販売店にご相談ください。

メインコントローラーの取り付けのポイント

両面テープを貼り付ける前に

両面テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

取り付け角度について

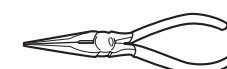
マウンティングベースは、メインコントローラーをセットしたときにメインコントローラーが水平または上向きになるように取り付けてください。

取付キットを別売しています

当社では、メインコントローラーを助手席のシートレールにアームで取り付けることができる、システムコミュニケーター マウンティングアーム「AD-R60」を別売しておりますので、販売店にご相談ください。

取り付け工具

取り付けかたによって、使用する工具が違います。取り付け作業を行う前に、取り付けに必要な工具を確認してください。



ラジオペンチ



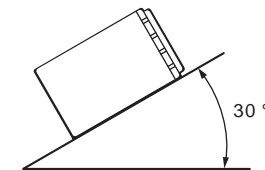
プラスドライバー



カッターナイフ

取り付け上のご注意

本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して30度以内の角度で取り付けてください。

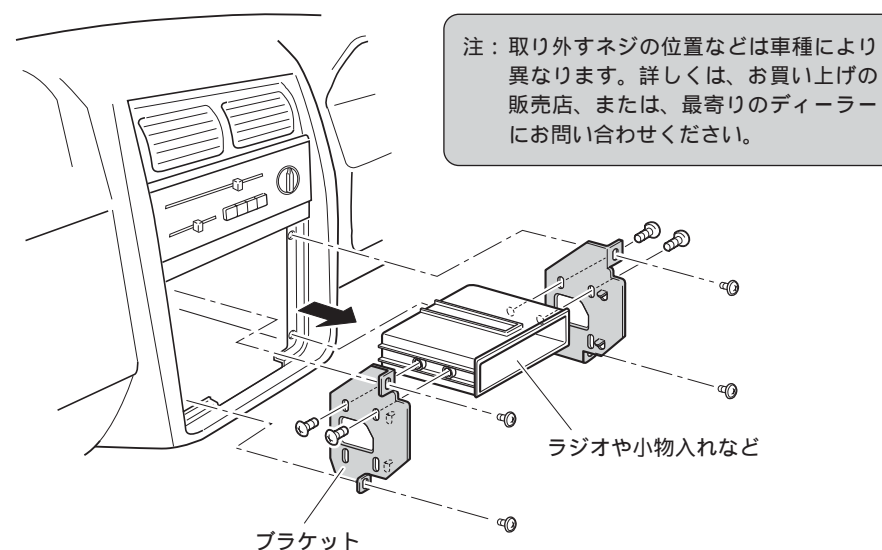


本体を取り付ける

取り付け例 (トヨタ車、日産車への取り付け)

1 車側のラジオ、小物入れなどを取り外す

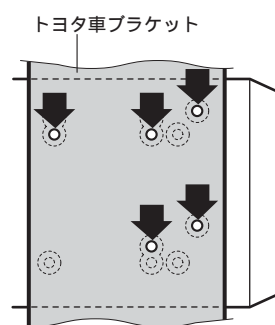
ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。



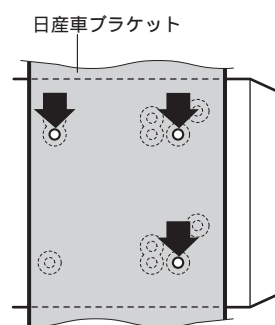
2 ネジ止めする位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。次のネジ穴のうち、4カ所 (または3カ所) 合う位置があります。

トヨタ車の場合

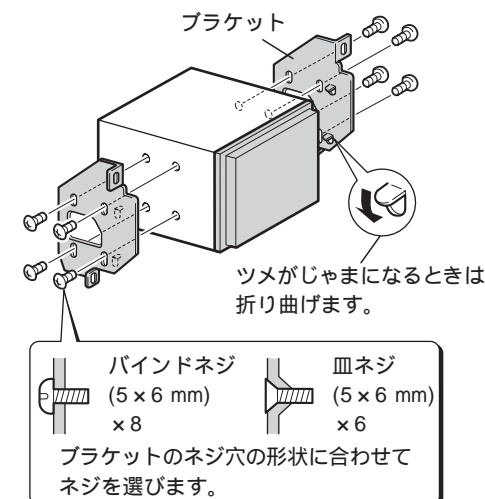


日産車の場合



3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側、右側、それぞれ4カ所 (または3カ所) ずつ、付属のネジでネジ止めして、元通り車に取り付けます。

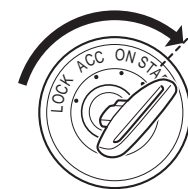


動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

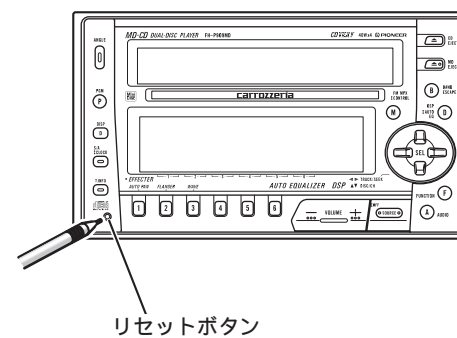
1 接続・取り付けをもう一度確認する

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクタは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。



3 車のエンジンをかける

2 ボールペンの先などでリセットボタンを押す



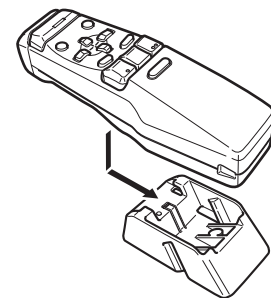
4 本機の動作を確認する

(※ 取扱説明書)

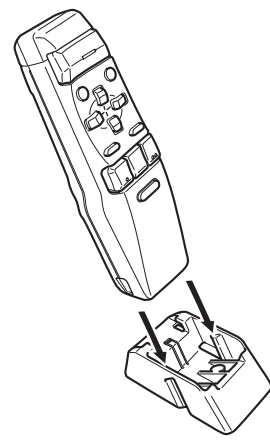
メインコントローラーを取り付ける

メインコントローラーのセットのしかた

“カチッ”と音がするまでメインコントローラーをマウンティングベースに押し込んでください。
横置きにセットする場合



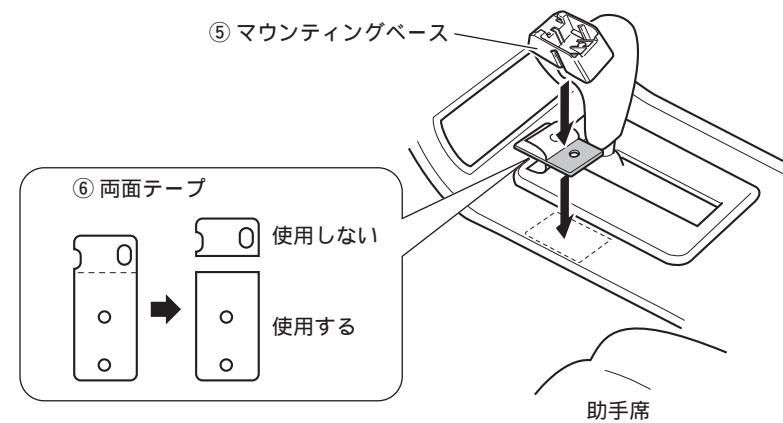
縦置きにセットする場合



マウンティングベースだけで取り付ける場合

マウンティングベースを取り付ける

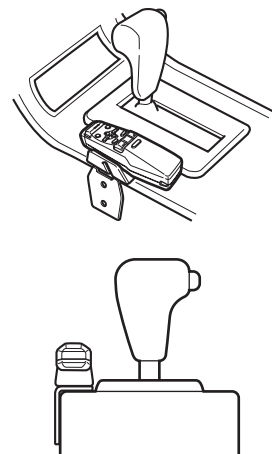
付属の両面テープを使用して、マウンティングベースを取り付け場所に貼り付けます。



ブラケットで取り付ける場合

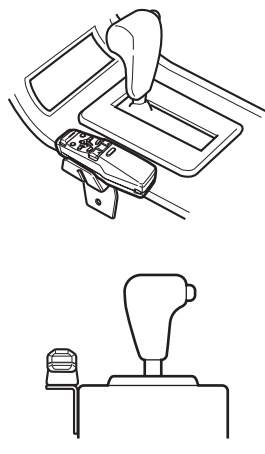
取付例1

センターコンソールの幅が広く、センターコンソール上にメインコントローラーの取付スペースがある場合の取り付けかたです。

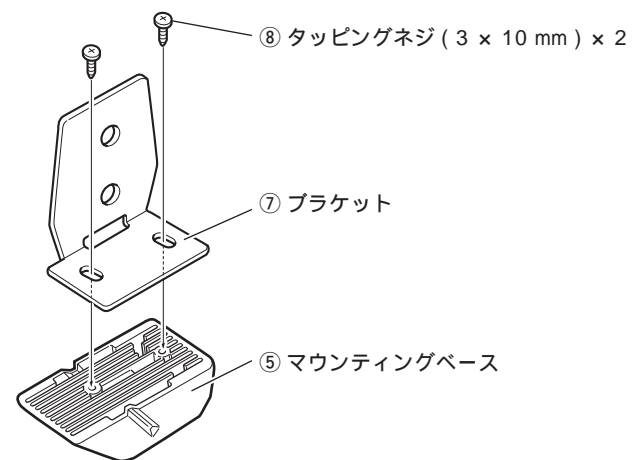


取付例2

センターコンソールの幅が狭く、センターコンソール上にメインコントローラーの取付スペースがない場合の取り付けかたです。



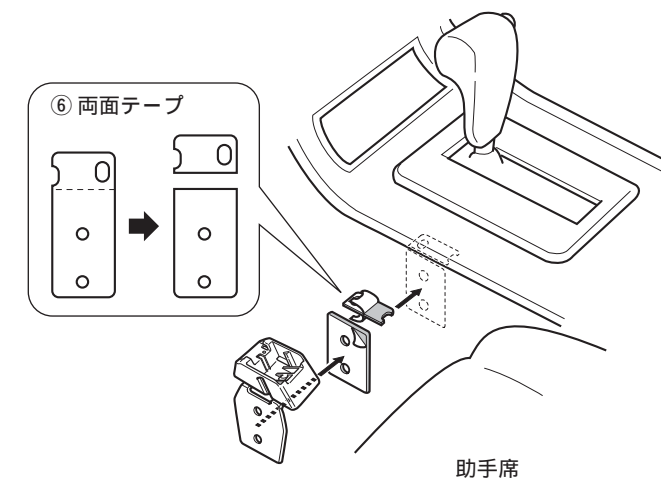
1 ブラケットをマウンティングベースに取り付ける



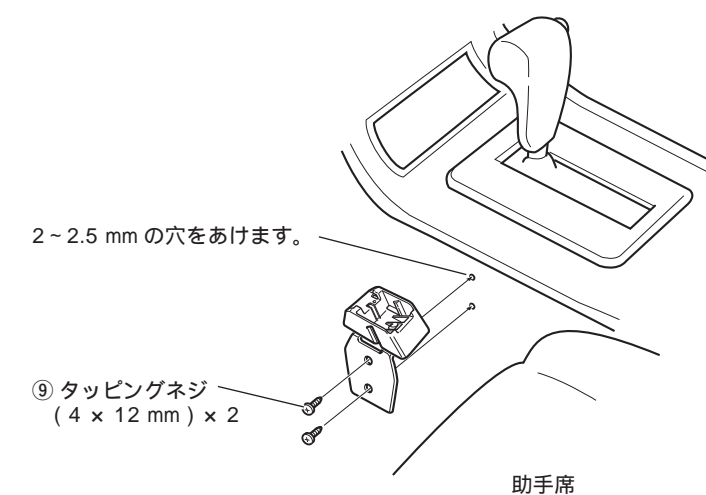
2 マウンティングベースを車両に取り付ける

両面テープまたはタッピングネジで取り付けます。

両面テープで取り付ける場合

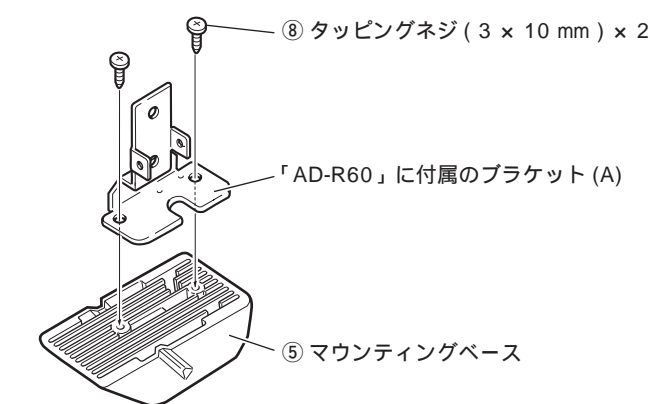


タッピングネジで取り付ける場合



別売のマウンティングアーム「AD-R60」を使用して取り付ける場合

1 「AD-R60」に付属のブラケット (A) をマウンティングベースに取り付ける



2 「AD-R60」を車に取り付ける

「AD-R60」の取付説明書を参照して、車に取り付けます。

